

【日本マイクロ・ナノバブル学会 理事会 議事録】

議事録作成者：日本マイクロ・ナノバブル学会
事務局 屋敷 聡

- 開催日時：2024年11月12日（火）13:00～16:00
- 開催場所：ちよだプラットフォームスクウェア 会議室503
- 当法人の理事の総数 7名
出席理事数 6名
- 当法人の監事の総数 1名
出席監事数 1名

出席詳細

役員	出欠	氏名	所属および役職
理事	○	大平 猛	東京大学 物性研究所原田研 大平開発ユニット ユニット長
	○	玉置 雅彦	摂南大学 農学部 農業生産学科 作物科学研究室 教授
	○	白井 泰雪	東北大学 未来科学技術共同研究センター 教授
	○	川島 真人	社会医療法人玄真堂 川島整形外科病院・かわしまクリニック 理事長
	○	長島 孝行	ヤマザキ動物看護大学 動物看護学部 動物人間関係学科 学科長 教授
	○	川端 鋭憲	NPO 法人 生命科学技術普及センター 理事長
	×	原田 慈久	東京大学 物性研究所 極限コヒーレント光科学研究センター 軌道放射物性研究施設 教授
監事	○	田瀬 憲夫	弁護士法人大手町法律事務所所属
顧問	○	円谷 智彦	一般社団法人日本エコ・アグリテクノロジー 代表理事

以上のとおりの出席が有り、定足数（理事過半数）4名を超える6名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認後、代表理事大平猛が議長として進行した。

【決議事項】

1. 第一号議案：第13期事業報告及び収支決算の承認について

事務局より、当期（自2023年10月1日至2024年9月31日）における事業状況を説明報告し、下記の書類を提出して、出席者に収支報告を行ない、監事の田瀬先生から監査報告書をいただいている事を報告した。

- ・財産目録
- ・貸借対照表
- ・損益計算書（正味財産増減計算書）

議長は、出席者一同に異議を問いたが、意見もなく、満場一致を得て、決議された。

2. 第12回学術総会における社員総会の招集についての同意

議長より、社員総会を第12回学術総会開催時の11:55～12:15の時間帯で行いたいとの

提案があった。

議長は、出席者一同に異議を問いたが、異議なく、満場一致を得て、決議された。

3. 第三号議案：第12回学術総会の開催準備状況

議長は、第12回学術総会大会長の阿部展次先生から第12回学術総会の開催内容について、最終確認をしたい旨の提案があり、大会長の阿部展次先生が開催内容について説明をした。

議長は、出席者一同に異議を問いたが、異議なく、満場一致を得て、決議された。

4. 第四号議案：第13回学術総会（工学部会主催）大会長確認（選出・承認）

工学部会長の白井理事から第13回学術総会大会長として、日本工業大学 二ノ宮 進一先生を推薦したい旨の提案があり、開催場所については、今期同様に明治大学駿河台キャンパスでの開催を検討しているとの提案があった。

議長は、出席者一同に異議を問いたが、異議なく、満場一致を得て、決議された。

5. 第五号議案：第1回評議員会の議題選定

議長は、各部会での評議員会への役割について下記説明を行なった。

- ・医学部会：保険収載に向けた取り組み
- ・農学・環境部会：基礎研究を中心とする効果検証や機序解明の学会へのフィードバックなど
- ・工学部会：「微細気泡評価委員会」の設置

工学部会長である白井理事より、工学部会では「評価は行うが判断はしない。」との意見が出され、「評価方法の検討委員会」を学会の中に設置した方がいいとの意見があり、「微細気泡評価委員会」の設置ではなく、「評価方法の検討委員会」の設置としたいとの提案があった。

議長は、出席者一同に異議を問いたが、異議なく、満場一致を得て、決議された。

6. 第六号議案：2025年度から開始予定の研究助成制度の内容確認と確定

議長より、2025年度から開始予定の研究奨励金制度の内容と研究奨励金支給規定について説明があった。田瀬監事より1研究50万円、年間3件を上限として150万円を予算として計上した方がよいとの意見があった。

議長は、出席者一同に異議を問いたが、異議なく、満場一致を得て、決議された。今後は社員総会での承認を得て研究奨励金制度を開始することになった。

7. 第七号議案：新任評議員の承認について

議長より、医学部会（推薦者：大平理事）と農学・環境部会（推薦者：玉置理事）から評議員として推薦のあった、下記の先生方を評議員に選出したいとの提案があり、選出理由について、推薦者の大平理事、玉置理事がそれぞれ説明した。今後は、部会の枠を越えて、推薦していくことも発言された。

< 医学部会 6名 >

1. 京都大学大学院 消化管外科 教授 小濱和貴 先生
2. 京都大学大学院 消化管外科 准教授 肥田侯矢 先生
3. 東京女子医科大学 消化器外科 教授 山口茂樹 先生
4. 大分大学 感染症研究センター 教授 衛藤 剛 先生
5. 東京医科大学 消化器・小児外科学分野 教授 永川裕一 先生
6. 埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科 准教授 平沼知加志 先生

< 農学部会：2名 >

1. 龍谷大学農学部食品栄養学科 教授 山崎正幸 先生
2. 公立大学法人熊本県率大学 学長 堤裕昭 先生

議長は、出席者一同に異議を問いたが、意見もなく、満場一致を得て、決議された。

議長は、以上を以て本日の議事を終了した旨を述べ、15:00 に閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、出席理事及び出席監事の全員がこれに記名押印する。

2024年11月12日

一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会定時理事会

議長・代表理事 大平 猛

監事 田瀬 憲夫